

県教育委員会での取組状況（計画）

平成27年度

機関名	事業名	事業概要	対象者	参加人数	開催日	備考
総務課	永年勤続者表彰 教育功労者及び教育優良団体表彰並びに優れた教育活動表彰 教育の日フォーラム	・永年勤続者表彰 ・教育功労・教育優良団体表彰 ・優れた教育活動表彰 ・「しまね教育の日」フォーラム 会場：サンラポーむらくも	<教育委員会> 教育長、教育委員、教育監、教育次長、各課長等 <小・中学校・高等学校・行政の代表> 一般県民	100	11月4日	
学校企画課	第46回島根県公立小中学校事務研究大会	「学びの質向上に繋がる学校事務の展開」をテーマとして、講演や研究発表を通じて学びの環境をデザインする学校事務職員を目指すことによって、教育活動へのより深い関わりを追求する。 会場：島根県民会館	公立小中学校事務職員、市町村教育委員会ほか教育関係者	250	11月6日	
教育指導課	第56回島根県教育研究大会（仁多大会）兼 平成27年度島根県教育課程研究集会	県内小・中学校の研究成果を公開・共有することにより、教職員の資質と指導力の向上を促す。	小中学校教職員、市町村教育委員会他教育関係者	400	10月23日	
	平成27年度食の縁結び甲子園 中国・四国大会	中国・四国の高等学校・特別支援学校の生徒を対象に、地域を元気にする高校生アイデア料理コンテストを実施し、高校生の創造力やコミュニケーション力の育成を図る。	島根県内及び中国・四国の高等学校・特別支援学校の生徒	30	10月24日 25日	
	しまね数リンピック	小・中学生が、学習したことを活用する力を伸ばすとともに、主体的に算数や数学の学習に取り組む意欲を高めることを目的に、思考力を駆使して解く算数・数学の問題に挑戦する大会を実施する。	島根県内の小学校5・6年生、中学校全学年	1,000	10月25日	
	第5回科学の甲子園全国大会島根県予選大会	科学好きの高校生を対象に、理科・数学・情報における複数分野において科学の知識やその活用力を競い合い、理科系分野に対する学習意欲の一層の向上を図るとともに「科学の甲子園全国大会」に出場する島根県の代表チームを選考する。	島根県内の高等学校及び高等専門学校に在籍する第1学年、第2学年の生徒・学生	90	11月7日	
	しまね子ども絆づくりサミット	いじめ問題に対して児童生徒自身が主体的に取り組んでいる学校の交流を行うことによって、各校のいじめ防止の取組を一層推進するとともに、県内での取組を充実させ、子ども同士の絆づくりを促進させる。	島根県内の小学校、中学校、高等学校の児童生徒	30	11月15日	
保健体育課	家族で取り組む生活習慣づくりチャレンジ	「島根教育ウィーク」の期間中、生活リズムを整えるために家族でチャレンジシートに取り組む。	幼稚園児 小学生 中学生	58,000	11月1日～11月7日（1週間） または、学校で決めた期間	
	薬物乱用防止教育シンポジウム	学校における薬物乱用防止教室の一層の推進充実を図る。また、児童生徒が現在及び将来の生活において健康・安全の課題に直面した場合に的確な思考判断に基づいて適切な意志決定ができるよう指導するための契機とするねらいでシンポジウムを開催する。	学校関係者、警察関係者、学校医、学校薬剤師、保護者	300	10月29日	

機関名	事業名	事業概要	対象者	参加人数	開催日	備考
社会教育課	平成27年度島根県小・中・高・特別支援PTA合同研修会	地域の教育力の向上や学校・家庭・地域の教育環境改善を図るために研修を実施し、PTA指導者としての資質及び指導力の向上を図る。	各PTA連合会の役員、各PTA役員等	200	11月28日	
人権同和教育課	平成26・27年度文部科学省人権教育研究指定校発表会	研究指定校である「安来市立広瀬小学校」「大田市立第三中学校」が、人権教育に関する公開授業や実践報告を通じて、2年間の研究成果を発表する。	学校教育・社会教育関係者	各200人	10月16日 (広瀬小) 11月27日 (大田三中)	
	島根県同和教育推進協議会連合会第111回研究集会 浜田ブロック研究集会 出雲ブロック研究集会	県内5教育事務所毎の各ブロックで実践交流と研究協議を行うことにより市町村同和教育推進組織の充実と活性化を図り、人権・同和教育の促進と同和教育の早期解決をめざして開催する。	ブロック内市町村同推協委員、公民館関係者、幼・小・中・高等学校関係者、社会教育関係者、行政職員、企業関係者、住民他	120 (浜田ブロック) 180 (出雲ブロック)	11月10日 (浜田ブロック) 11月16日 (出雲ブロック)	
	人権・同和教育地域推進ネットワーク事業連絡協議会(隠岐地域)	県内5教育事務所毎に協議会を組織し、地域における人権・同和教育の推進組織・機関・団体等が相互に連携して、地域ぐるみで取り組む人権・同和教育・啓発活動はどのように推進すればよいかについて研究協議する。	ブロック内市町村同推協委員、公民館関係者、幼・小・中・高等学校関係者、社会教育関係者、行政職員、自主的学習グループ代表者、企業・職場内同和教育研修代表者等	60	10月30日	
	平成27年度「公民館等 人権・同和教育関係者研修」	県内5会場において講義・演習、取組報告等を通して公民館等職員の人権・同和教育啓発についての理解と認識を深めると共に、資質・実践力の向上を図る。また、多様で効果的な研修手法等のあり方を学ぶと共に市町村行政の支援体制の充実を図る。	公民館等職員及び市町村担当行政関係者等	200	9月2日 (松江圏域) 9月9日 (出雲圏域) 10月20日 (浜田圏域) 10月27日 (大田圏域) 11月18日 (益田圏域)	
	平成27年度「人権・同和教育地域中核指導者養成講座」	同和教育をはじめとするあらゆる差別の解消に向けての系統的、体系的な学習や教育・啓発手法について実践的な研修を行うことにより、地域における幅広い講座、研修、学習等に対応できる実践的中核指導者の養成を図る。	市町村、市町村教育委員会、企業、団体、市民グループにおける人権・同和教育担当・推進者、隣保館職員、社会教育指導員、公民館職員等	10人×4回	9月16日 10月13日 11月4日 11月26日	
文化財課	第3回古代歴史文化賞受賞作決定記者会見	島根県・奈良県・三重県・和歌山県・宮崎県の5県共同で古代歴史文化に関する優れた書籍を表彰することを通して、国民及び各県民の歴史文化への関心を高め、豊かな歴史文化に恵まれた各県の交流人口の増加を促すとともに、各県民の郷土への自信及び誇りを醸成することを目的とする。	国民	100	11月4日	
	第12回古代文化シンポジウムin益田市	近年の益田氏関連遺跡群や益田家文書等の調査研究成果をわかりやすく情報発信。	一般	330	11月22日	
	第12回隠岐国巡回講座in隠岐の島町	黒曜石に関し、調査成果の報告と、今後の活用についてのシンポジウム	一般	150	11月23日	
	出雲国風土記連続講座・第3講in松江市	「前方後円墳終末期の二つの出雲」と題し、大阪府立近つ飛鳥博物館の白石太郎館長が講演。	一般	300	11月29日	
	第3回風土記植物園教室	園内の植物の観察会、苔玉づくり体験	一般	20	11月7日	

機関名	事業名	事業概要	対象者	参加人数	開催日	備考
	風土記の丘教室「弥生の宝石をいかに獲得するか～弥生時代における玉の生産と流通」	弥生時代の勾玉・管玉などの玉類の生産と流通について、(公財)鳥取県教育文化財団の河合章行氏が講演	一般	80	11月14日	
福利課	平成27年度文化講演会	文化講演会 ・講師 南雲吉則氏 (ナガモリニッパ総院長・医学博士) ・演題 (仮)「錆びない生き方」 ・会場 島根県芸術文化センター グラントワ大ホール	一般県民	1,000	11月1日	
松江教育事務所	「しまね教育の日」懸垂幕掲出	「しまね教育の日」の広報啓発のため、懸垂幕を庁舎に掲出する。	一般県民		10月19日～11月2日	
出雲教育事務所	「しまね教育の日」懸垂幕掲出	「しまね教育の日」の広報啓発のため、懸垂幕を庁舎に掲出する。	一般県民		10月30日～11月9日	
浜田教育事務所	「しまね教育の日」懸垂幕掲出	「しまね教育の日」の広報啓発のため、懸垂幕を庁舎に掲出する。	一般県民		10月26日～11月9日	
益田教育事務所	「しまね教育の日」懸垂幕掲出	「しまね教育の日」の広報啓発のため、懸垂幕を庁舎に掲出する。	一般県民		10月26日～11月9日	
東部社会教育研修センター	市町村支援・学習相談・学習情報の提供・教材貸出・閲覧等	・市町村における社会教育に関する研修の相談、研修支援 ・ホームページによる情報提供 ・視聴覚教材、図書の貸出や市町村の資料等の閲覧など	社会教育関係者 一般県民		随時 常時	
	生涯学習推進施設運営委員会	・県立東部/西部社会教育研修センターの管理及び運営に関する事項について、協議及び検討並びに専門的な見地から助言・意見等を行う	運営委員	10	11月2日～9日の間	
図書館	図書館探検ツアー	読書週間行事として図書館内の案内と図書館活用講座を開催する。	一般	20	11/3～11/7の間	
青少年の家	にこにこファミリー	(1) サン・レイクの施設や周辺の豊かな自然環境を活用した、家族内及び他の家族との交流プログラムを提供する。 (2) 同年代の子どもを持つ親同士が交流する機会を提供する。 (3) サン・レイクでの生活を家族で体験することを通して、家庭生活を見直す機会を提供する。	小学校児童を含む家族単位	20組程度	12月19日～20日	
	サン・レイクフェスティバル	(1) 施設開放を行うことにより、サン・レイクで体験できる活動や施設について、県民の一層の理解を深める。 (2) 魅力ある体験プログラムを提供することにより、体験活動の教育的価値の普及・啓発を図る。	どなたでも	2,500	10月18日	
	キッズチャレンジ	親元を離れて共同での生活体験、自然体験を通して、困難に立ち向かい、最期までやり遂げる力を育成するとともに、基本的な生活習慣の形成を図る。	小学校低・中学年児童	36	11月7日、12月5～6日	

機関名	事業名	事業概要	対象者	参加人数	開催日	備考
	青少年活動支援者養成講座	青少年の体験活動支援に関心のある者を対象に、事業の企画・運営に必要な理論や技術について実践的に研修し、将来のリーダーとなるための体験を通じた学びを提供する。	大学生・短大生・専門学校生・高校生等	30	10月31日～11月1日	
	長期宿泊体験活動	サン・レイクでの長期集団宿泊活動を通して、児童の実態や発達段階に即した基本的生活習慣や望ましい人間関係の育成を図るとともに、体験活動をおして主体的に課題に取り組む意欲や態度を育成する。	小学校児童	20	10月6日～9日	
少年自然の家	家族で楽しむ野外活動（秋編）	・年長児から小学校低学年をはじめとする自然体験活動支援の充実を図り、自然体験活動に対する保護者の理解と実践力・危機管理能力の向上を図る。今回、どんぐりの谷をフィールドに秋の自然を満喫する予定。	浜田管内年長児並びに小学校1～3年生とその保護者	50	9月26日	
	森と海のつどい	・少年自然の家としまね海洋館アクアスとで連携融合した体験活動を提供し、森と海のつながりについて親子で学ぶ。	小学生とその保護者	60	11月14日、15日	
古代出雲歴史博物館	古代出雲歴史博物館秋まつり	古代にふれる、伝統を学ぶ歴史体験。企画展「百八十神坐す出雲」関連イベント	どなたでも	1,500	10月11日	